



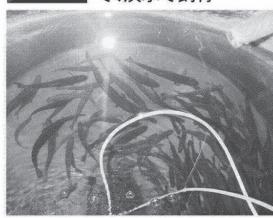
解答と解説は 22 ページにあります。

新聞で
読解力アップ!

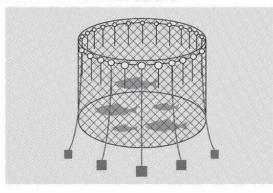
ワークシート

ベニザケ養殖のイメージ

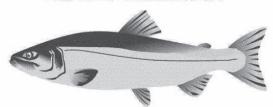
陸 上 稚魚が200gになるまで、淡水で飼育



海 上 根室湾のいけすに移し 7ヶ月飼育



1 頭以上に成長後、出荷



4 漁協など実証試験

【根室】根室市内4漁協（根室、歯舞、根室湾中部、落石）と根室市は5月から、根室湾でベニザケ養殖の実証試験を始める。小型のいけすを設置して稚魚約20匹を飼育、12月まで育てて出荷可能かを検証する。

2016年に禁止されたロシア200メートル内サケ・マス流し網漁の代替事業として、国内初の事業化を目指す。

初事業化を目指す

道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場（恵庭）によると、ベニザケ養殖の実証試験は道内初。計画では昨年1月にふ化淡水で200gまで成長した稚魚を、根室湾のいけすに基に移し5月から飼育を開始。7ヶ月かけて出荷可能な1年以上まで育て、肉質や費用対効果を調べる。試験は20年度以降も続ける方針。

4漁協と市は、ロシア200メートル内サケ・マス流し網漁の代替事業化を目指し、昨年4月にベニザケ養殖に向けた協議会を設立。20年度から実証試験を始めることになった。標津サーモン科学院（根室管内標津町）に飼育を委託している稚魚の一部に予想を超えて成長の早い個体が出現したため、1年前倒しした。

ベニザケ養殖を巡っては、石川県の水産試験場が1985年ごろに海面で小規模な実験を行ったが、國內で事業化されたことはない。成長が遅く餌代などのコストが掛かるほか、水温の高い海は養殖に適していないことが要因とみられる。専門家によると、夏でも冷涼な根室湾は18度以下

根室湾ベニザケ養殖 5月から

読解力は学力の基本です。記事を読んで、問題にチャレンジしよう。

下の低温を好むベニザケの養殖に適しているという。

水産庁の委託で16年度から陸上でベニザケ養殖技術

を研究している水産研究・教育機構北海道区水産研究所（北水研）によると、養殖では、魚体が出荷に適した大きさに成長する前に成

熟する傾向がある。雌は卵

雄は精巣に栄養を取られて

市場価値が下がる点も課題

で、成熟化を抑制する技術

の確立が必要という。

天然のベニザケとは身の

色や肉質が異なることも想

定されており、協議会は

生食向けの新しいサーモン

として消費者に提案したい

と考えた。根室市水産経済部

の工藤良一主幹は「まずは

成長のスピードや出荷まで

生き残る割合を知りたい」

と考えた。根室市水産経済部

の工藤良一主幹は「まずは

成長のスピードや出荷まで

生き残る割合を知りたい」

と考えた。根室市水産経済部

の工藤良一主幹は「まずは

成長のスピードや出荷まで

- (1) ■とありますが、根室湾でベニザケ養殖の事業化を目指す理由(背景)を、簡単に説明しなさい。

- (2) ■とありますが、このときベニザケはふ化してからどのくらいたっていますか、選びなさい。

ア 約5か月 イ 約7か月 ウ 約1年 エ 約2年 オ 約3年

- (3) ■とありますが、ベニザケの養殖において、肉質について解決しなければならない問題点はどのようなことですか、簡単に説明しなさい。